

**歴史めぐり** 2014年9月27日(土)

**忍城と歴史博物館**

**古墳公園 丸墓山古墳、二子山古墳、将軍山古墳、稲荷山古墳 史跡博物館**

**参加者 部員14名 他4名 計18名**

## **1、忍城と歴史博物館**

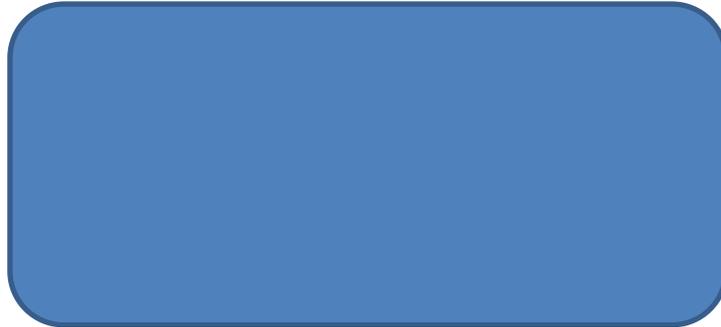




映画「のぼうの城」の舞台となった城下町行田の「忍城(おしじょう)」は、古く文明年間(1469～1486)に山内上杉氏配下の豪族成田親泰が築城したとされ、関東七名城【太田城(茨城県)、宇都宮城(栃木県)、唐沢山城(栃木県)、金山城(群馬県)、前橋城(群馬県)、忍城(埼玉県)、川越城(埼玉県)】の一つに数えられました。

1590年、豊臣秀吉と小田原北条氏の戦い(小田原の役)で、石田三成らによる水攻めを受けます。この水攻めは失敗に終わり、別の形で開城するわけですが、「浮き城の町 行田」とのキャッチフレーズとなって今に残りました。

## 参加者の写真



## のぼうの城



## 2、埼玉古墳



古墳名	主軸長	後円部 径	高さ	前方部 幅	前方部 高さ
丸墓山古墳	105m	...	18.9m	...	...
稻荷山古墳	120m	62m	11.7m	74m	10.7m

二子山古墳	138m	70m	13.0m	90m	14.9m
鉄砲山古墳	109m	55m	9.0m	69m	10.1m
将軍山古墳	90m	39m	不明	68m	8.2m
中の山古墳	79m	42m	5.1m	44m	5.4m
瓦塚古墳	73m	36.5m	5.1m	47m	4.9m
奥の山古墳	66m	34m	5.6m	40m	6.0m
愛宕山古墳	53m	30m	3.4m	30m	3.3m

古墳の名前は、古墳の埋葬者が誰か特定できない古墳が多ので、墳丘に「お稲荷さん」があった

ので「稲荷山古墳」、古墳の近くに「瓦屋さん」があったので「瓦塚古墳」等、古墳の周辺環境から名づけられています。

## ①丸墓山古墳

### 秀吉の小田原攻め

#### 三成は北条の支城 埼玉の忍城を水攻めにする。

関東の支城次々と落城 3/29 山中城落城 4/10 松井田城落城 4/12 武州松山城落城 4/27 江戸城落城 5/1 川越城落城 5/22 岩槻城落城 5/29 館林城落城 6/14 鉢形城落城 6/25 八王子城落城 とどめの一撃が石垣一夜城の完成だった。



▲小田原合戦攻防図

## 丸墓山古墳



三成はこの古墳から水攻めを指揮した。

### ③ 将軍山古墳





## 将軍山古墳展示館





石室内の再現展示

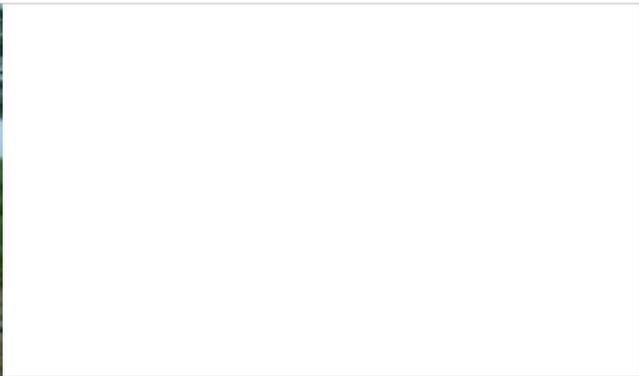
将軍山古墳は、6世紀後半に築かれた全長90mの前方後円墳です。明治時代に後円部にあった横穴式石室が発掘され、馬具（ばぐ）や環頭太刀（かんとうち）など豊富な副葬品（ふくそうひん）が出土しました。

崩落した墳丘部分をドームで覆い、古墳の内部に入って複製の石室や遺物の出土状況を見学できるガイダンス施設を建設し、1997（平9）年に将軍山古墳展示館としてオープンしました。

古墳の頂上部と中段の平坦な部分には埴輪が並べられ、墳丘のまわりには二重の堀が巡っており、将軍山古墳は、主体部の発掘調査が行われ出土遺物も豊富なことから、埼玉古墳群の中では古墳の構造や時代が最もよく分かる古墳でもあります。

展示館には出土した埴輪や土層断面が展示してあり、薄暗い2階に上がると石室の中を再現した空間を見ることが出来ます。石室の内部を見学した後は、隣の稲荷山古墳の頂上から将軍山古墳を見てください。古墳が造られた時代の姿を想像することが出来ます

#### ④稲荷山古墳





[1983年](#)に同古墳から出土した他の副葬品とともに[国宝](#)に指定された。「金錯銘鉄剣（きんさくめいてっけん）」とも称される

窒素ガスを封入したガラスケースに保管・展示されている。

鉄剣に彫られた銘文の辛亥（かのとみ、しんがい）年は、西暦531年を当てる説が一部にあるが、一般には471年とされている。西暦471年は『宋書』倭国伝にみえる[倭王武](#)、すなわち雄略天皇の治世である。そこで、稲荷山古墳の被葬者は、[杖刀人](#)（じょうとうじん、大王の親衛隊長）として雄略天皇に仕えた[乎獲居臣](#)（おわけのおみ）であると考えられている。なお、銘文によって、乎獲居臣の先祖8代も同じように杖刀人として大和朝廷に仕えてきたことがわかっている。

### 雄略天皇(ゆうりゃくてんのう)



### ⑤二子山古墳



**⑥ 史跡博物館**

